

みぶりんだより


2020年7月号 Vol.71

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間
火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時
(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日
月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)
電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732
Mail: miburin@bz04.plala.or.jp
<http://www.town-mibu.com/miburin/>
★メールアドレスを教えてください。毎月
みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。

HP URL


第13回 みぶりん活動発表会 発表団体・個人を募集します

日時▶令和2年10月11日(日)9:30～12:00(予定)

会場▶保健福祉センター 1F 会議室

★活動発表会 テーマ…分野別活動発表

発表形式: パワーポイントや実演等。

発表時間: 一団体・個人約15分(5団体・個人程度)

★パネル出展: 活動内容を展示しませんか?

★分野別交流会(予定)

申込・問合せ▶みぶりんまでご相談ください。

共催▶みぶりん利用者協議会

※感染症予防の為、内容は変更になる場合があります。



前回の

みぶりん活動発表会のようす▶



町民活動支援センターみぶりん 利用について

利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

- ・日頃の健康管理
- ・2、3人程度での入室
- ・手洗いの徹底や手指消毒・マスクの着用
- ・室内の換気

皆さまのご協力をお願い致します。

災害支援及び福祉活動用タオル・古布等 提供のお願い

みぶりん利用者協議会では、社会貢献活動の一環として、下記のものを募集いたしますので、ご提供をお願いいたします。ご提供いただきましたものは、町社会福祉協議会を通じて活用されます。



タオルは未使用・使用品どちらもOK。ハンカチは新品。

※受付は8月末日迄ですが過ぎても受け付けます。お手数でもみぶりんまでご持参ください。(みぶりんの場所は4ページをご覧ください。)



目次

- ② 春の絶滅危惧植物を訪ねて (壬生植物同好会)
子どもたちとサツマイモの収穫を楽しみに
(NPO 法人みぶまち地域活性化21・至宝町南自治会)
- ③ 安塚駅前ロータリー花壇に「医療従事者に感謝」看板設置
(安塚駅前広場「花愛好会」・安塚駅前イルミネーション実行委員会)
- 都はるみ歌謡ショー (東下台いきいきサロン)
- ④ 手作りマスク寄贈 (みぶっ子まちなかストリート実行委員会)

春の絶滅危惧植物を訪ねて 壬生植物同好会

5月15日、「壬生植物同好会（山崎治行会長）」主催の「絶滅危惧植物の観察会」に参加し、下馬木・釜ヶ淵・天神沼・羽生田のルートを廻りました。参加者は18名でした。

この日は案内人として代表の山崎会長の他に「宇都宮植物研究会」の園部力雄会長も参加され、両会長の説明を聴きながら散策しました。

下馬木の湿地帯のヤガミスゲをはじめ、雑木林の中で黄金色に群れ咲くキンラン。ひっそり佇むギンラン。水田のあぜ道のエビネの群生。それぞれの花の盛りに出会えました。これらを含め11種類の絶滅危惧植物を観察することができました。その他、チゴユリ・ベニシダ・ツボスミレ・カズノコグサ等、たくさんの植物を観察しながら、ハイキングも楽しむことができました。

（会員 横井川ノリ子様 記）



◆7月の予定…7/27頃、尾瀬に行く予定です。（日帰り）

- ・期待される植物は、ニッコウキスゲ・オゼヌマザミ・オゼコウホネ・キンコウカ・マルバダケブキ・モウセンゴケ・サワギキョウなどです。
- ・参加費はバス代約5,000円（参加人数による）です。
- ・初めての方はみぶりんまでお問い合わせください。（年会費1,000円が必要）

子どもたちとサツマイモの収穫を楽しみに NPO法人みぶまち地域活性化21 至宝町南自治会

新緑の美しい5月24日、NPO法人みぶまち地域活性化21（大橋良平理事長）と至宝町南自治会（二ノ宮博己会長）の関係者15名が福和田地内においてサツマイモの苗を植えました。

サツマイモ苗の植付は、当初、農業体験としてNPO法人の事業として行う予定でしたが、至宝町南自治会の青少年健全育成事業と併せて行うこととなりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されるために、自治会の一般参加は取りやめになってしまいました。

この日の作業は、畑に4列の畝を作り、関係者がサツマイモの苗約200本を植えました。

11月1日には再び至宝町南自治会との収穫作業を行う予定となっており、元気な子供たちの笑顔が見られることを楽しみにしております。

（会員記）



活動報告

「医療従事者に感謝」看板設置

安塚駅前広場「花愛好会」・安塚駅前イルミネーション実行委員会



安塚駅前ロータリーの花壇に、5月30日、「安塚駅前広場『花愛好会』（野口一三会長）」と「安塚駅前イルミネーション実行委員会（小川律男会長）」の両団体が、医療従事者に感謝する看板を設置しました。

ロータリー花壇の東側には医療従事者の皆様への励ましの言葉の「医療従事者に感謝 ♥ がんばるあなたに感謝」、西側には元気をつけたい気持ちで「コロナに負けるな！頑張ろう安塚😊♥」。

看板の言葉は、新型コロナで沈んでいる今、駅前から明るく地域を盛り上げようと、両団体の皆様で考えたそうです。医療従事者の皆様、地域の皆様が元気になる素敵な看板です。両方面から明るい気持ちと元気をもらえます（^^）（取材 小田垣）

都はるみ歌謡ショー 東下台いきいきサロン

6月9日、東下台いきいきサロン（手塚基二代表）で、DVD映写による“都はるみ歌謡ショー”が開催されました。映写は、シルバー大学校南校慰問グループ「ザ・ボランティア」の代表であり、歌謡・映画・アニメなど数多くの映像作品をお持ちの「山本英雄様」にお願いしました。

最初に、民話の語りや美空ひばりの歌の映像があり、休憩をはさんでメインの“都はるみ歌謡ショー”に入りましたが、「あんこ椿は恋の花」「涙の連絡船」など独特のこぶし回しによる“はるみ節”に、参加者全員が聞き入り、一緒に歌ったりしていました。（取材 鈴木・柴田）



活動報告

壬生町の小中学生に手作りマスクを寄贈 みぶっ子まちなかストリート実行委員会

今年度は、第4回みぶっ子まちなかストリートの開催を新型コロナウイルス感染防止の為、自粛としました。そこで、子どもたちを応援できる事として、立体マスクのプレゼントを考えました。4月半ばから布を入手し、裁断を8人で担当。ゴールデンウィークの連休前から7人で手縫い、ミシン縫製を行いました。最後の検針と消毒を兼ねて、洗濯業の会員が仕上げました。休日返上、夜なべしながらの400枚。『コロナに負けるな!』の思い1つです。6月2日、壬生町の小中学生に使って頂けます様に田村教育長に贈呈致しました。

今後は、来年度に向けて、会員は「ふれあい学習」を学び、精進していきたいと思いをします。
(会員 富居恭子 記)



新規登録団体・個人(5/21~6/20) みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名 称	活 動 内 容
団体298	栃退公連壬生地区会	社会貢献活動と会員福祉の向上。

壬生町町民活動支援センター みぶりん 地図▶

壬生町保健福祉センター内、1階西側です。

☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・
各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・
図書館・歴史民俗資料館・
体育館・みらい館・おもちゃ博物館・
嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・
シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校



【編集後記】■今回実施しているタオル・古布等の提供のお願いは、みぶりん利用者協議会との協働活動です。多くの方々にご提供頂いており中でも初めてみぶりんにお越しいただいた方が多いのに驚きと感動です。皆様に感謝すると共にこれからも協働のまちづくりの一端を担えるよう努力して参りたいと思います。(玉田) ■先日久しぶりに町内のお達者サロンに出掛けました。やっぱり皆さんの元気な顔を見ると嬉しいです。早く以前のように毎週のように皆さんとお会いしてお話したいと思っています。(鈴木) ■二男(小学六年)に身長を抜かれました(^^)。いつまでも子どもだと思っているのは私だけですね...(小田垣) ■はじめまして、みぶりんの一員になりました柴田恵子です。これからよろしくお願いします。(柴田)